1 基本方針

新発田市水道局では、お客様の信頼に応え、安全でおいしい水をお届けするために水源から蛇口までの水質管理を行っています。この中で、水道水の水質基準適合検査、浄水処理後の水質検査、水源の水質監視といった水質管理業務はとても重要です。

お客様から信頼され、安心してお使いいただける水道水をお届けできるように、以下の基本方針により水質検査計画を定めて、今後もより安全でおいしい水質管理に努めます。

- (1) 過去の水質検査結果と水源付近の状況などを総合的に検討し、水質検査計画を策定します。
- (2) 水質基準項目(水道法で義務付けられている項目)は、3年に1回に減らすことができる項目についても、年1回は全ての項目で水質検査を行ないます。
- (3) 過去の水質検査結果などから、合理的な検査回数を設定します。
- (4) 水質基準項目以外の項目も、水質管理上、必要と判断した場合は水質検査を実施します。
- (5) 検査結果を公表し、必要に応じて検査計画を見直します。

2 水道事業の概要

(1) 上水道1

給水状況(令和5年度末現在)

給水人口	87,060 人
給水戸数	34,746 戸
年間総配水量	$11,726,867\mathrm{m}3$
一日最大配水量	$36,582\mathrm{m}3$
一日平均配水量	32,041m3

浄水施設の概要

	江口浄水場	内竹配水場	小舟渡配水場
水源の種類	表流水	地下水	浄水受水
	(加治川)	(深井戸・4井)	(新潟東港企業団)
施設の能力	28,000m3/∃	8,700m3/日	18,600m3/日
浄水処理方法	・凝集沈澱	除鉄除マンガン	・塩素消毒
	・急速ろ過	処理	
	・塩素消毒	・塩素消毒	
	・粉末活性炭処理		

	真野原配水場	紫雲寺配水場							
水源の種類	浄水受水	浄水受水	浄水受水						
	(新潟東港企業団)	(新潟東港企業団)	(内竹配水場送水)						
施設の能力	690m3/∃	1,160m3/日	1,800m3/日						
浄水処理方法	・塩素消毒	• 塩素消毒	・塩素消毒						

※新潟東港地域水道用水供給企業団(以下、新潟東港企業団という。)は、新潟市、聖籠町、明和工業株式会社、新発田市で構成しています。

(2) 上水道2

給水状況(令和5年度末現在)

	中々山地区	滝谷新田地区	上赤谷地区	山内地区
給水人口	68 人	90 人	174 人	147 人
給水戸数	36 戸	45 戸	87 戸	63 戸
年間総配水量	$7,775\mathrm{m}3$	$11,068 \mathrm{m}3$	33,431m3	13,767m3
一日最大配水量	36 m 3	$52 \mathrm{m}3$	114m3	41m3
一日平均配水量	21m3	30m3	91m3	38m3

浄水施設の概要

	中々山地区	滝谷新田地区	上赤谷地区
	中々山浄水場	滝谷新田浄水場	上赤谷浄水場
水源の種類	表流水	ダム放流水	表流水
小你少性短	(不叉川)	(常盤用水)	(棚橋川)
施設の能力	60m3/∃	80m3/日	146m3/∃
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	• 緩速ろ過	緩速ろ過	・緩速ろ過
浄水処理方法 	• 塩素消毒	・塩素消毒・凝集沈澱	・塩素消毒 ・活性炭処理

	板山	地区	山内地区
	板山浄水場	小戸浄水場	山内浄水場
水源の種類	地下水	地下水	地下水
ハイルバッフィ里大只	(浅井戸・2井)	(浅井戸・2井)	(浅井戸・2井)
施設の能力	917m3/∃	116.7m3/∃	102m3/∃
浄水処理方法	pH処理(エアレーション)緩速ろ過塩素消毒	・脱炭酸ガス・急速ろ過・p H調整・塩素消毒	・脱炭酸ガス・急速ろ過・p H調整・塩素消毒

[※]板山浄水場及び小戸浄水場の浄水処理は、令和7年1月から内竹配水場系統の浄水受水 を開始したことから、現在、休止中です。

3 水道の水源及び水道水の水質状況と留意すべき事項

(1) 新発田市の水道の水源は以下のとおりです。

水源の種類	状 況
表流水・ダム放流水	天候や河川の周辺環境の変化により影響を受けやすい 水源です。
地下水	年間を通じて水質の変動も少なく良好な水源ですが、井 戸の周辺の環境の変化により影響を受けるおそれがあ ります。
浄水受水	新潟東港企業団から受水している水で、受水した時点で 飲用できるよう浄水処理されています。

(2) 水道水の水質状況

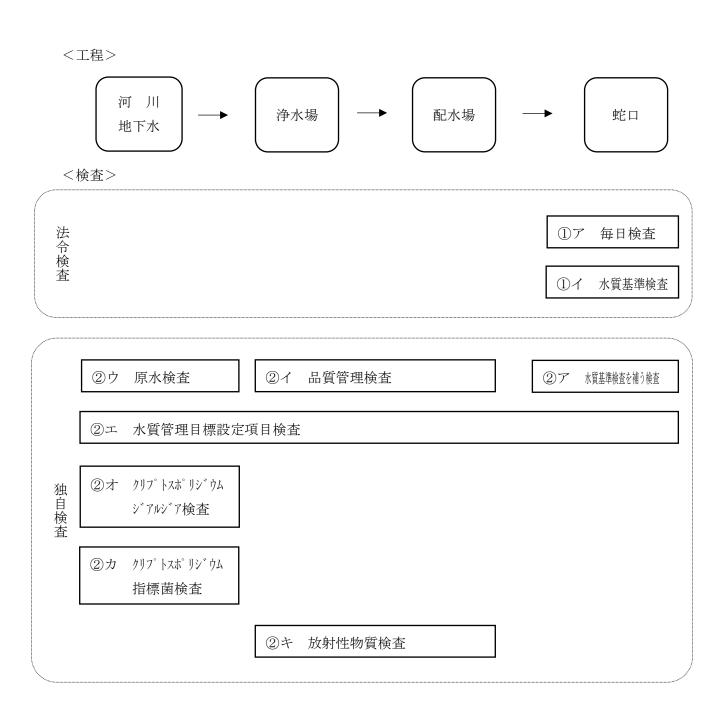
新発田市水道局では、新潟東港企業団からの浄水受水を除いて、それぞれの原水を 定期的に検査し、水源の水質状況の把握をし、それぞれの水質に適した浄水処理に努 めています。

水道水の水質状況については、各家庭の蛇口を代表して、表1から表5の場所で検査し、水質基準を十分満足する安全な水道水です。

(3) 水質管理上留意すべき事項

新発田市の水源地域は事業所などが少なく、水質的には良好ですが、降雨による濁水、渇水、ダム放流、鉱物採取、営農などの影響で水質が変化する可能性があり、注意します。

4 水質検査地点、検査項目及び検査回数



(1) 法令検査及び独自検査について

水質検査は、法令に基づく検査(法令検査)の他、新発田市独自の基準で実施する検査 (独自検査)があります。法令などにより検査回数を減らすことができる場合は、検査 回数を減らすことがあります。

①法令検査

ア 水道法第 20 条の規定に基づく 1 日 1 回以上行う検査 法令で毎日、蛇口で実施することが義務付けられている「色」「濁り」「残留塩素」 の検査を行います。 検査地点:大野、小国谷、上石川、中央町、上中山、佐々木、大槻、藤塚浜、人橋、 中々山、滝谷新田、上赤谷、小戸、山内

> ※小国谷、中央町、佐々木は自動連続測定装置、その他は委託者又は水道 局職員が検査を行います。

イ 水道法第20条の規定に基づく水質基準項目(51項目)の検査

「水道法の水質基準に適合した水道水を蛇口まで届けているか」を調べる検査になります。検査項目及び検査回数は、法令で義務付けられた項目を義務付けられた回数で行います。検査地点は、浄水場、配水場の配水区域を代表する場所や地理的に検査が必要と判断した場所としています。

検査地点:大槻、大野、佐々木、藤塚浜、真野原外、中々山、滝谷新田、上赤谷、 山内

②独自検査

ア 水道法第 20 条の規定に基づく水質基準項目 (51 項目) の検査を補うための検査 内竹配水場及び小舟渡配水場の配水区域は範囲が広いため、法令検査を補うため の検査を行います。

検査地点:中央町、荒川、菅谷、小戸

イ 品質管理のための検査

江口浄水場の浄水処理方法である急速ろ過では硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素を除去できません。また、浄水処理に必要な薬品にアルミニウムが含まれていること、浄水処理に不具合が生じるとマンガンが溶出する可能性があることから、江口浄水場浄水池で検査を行います。また、内竹配水場の配水池は江口浄水場で製造した水道水と内竹配水場で製造した水道水が混合されているため、検査を行います。

検查地点:江口浄水場浄水池、内竹配水場配水池

ウ原水検査

水質基準に適合した水道水を製造するため、原料となる水(原水)の水質を確認します。検査項目や回数は、水道法第20条の規定に基づく水質基準項目の検査と同様です。ただし、原水は消毒されていないため、味、消毒により発生する物質は除いています。農薬については販売実績等から必要な項目の検査を行います。

検査地点:加治川取水口、深井戸1~4号、深井戸集合原水、中々山、滝谷新田、 上赤谷、山内1,2号、山内集合原水

エ 水質管理目標設定項目(27項目)の検査

国の通知に基づき、水道水中での検出の可能性があるなど、水質管理上留意すべき 項目について検査を行います。各浄水場、配水場の配水区域を代表する場所で農薬類 を除く全ての項目の検査を行います。また、品質管理上検査が必要と判断した場所及 び項目、深井戸関係で腐食性に関係する項目について検査を行います。原水の農薬類 については、水源流域で使用量が多い農薬を使用時期に合わせ検査を行います。

浄水検査地点:大槻、大野、佐々木、藤塚浜、真野原外、中々山、滝谷新田、上

赤谷、江口浄水場浄水池、内竹配水場配水池、深井戸集合ろ過水

原水検査地点:加治川取水口、深井戸1~4号、深井戸集合原水、中々山、滝谷

新田、上赤谷、山内集合原水

オ クリプトスポリジウム・ジアルジアの検査

耐塩素性病原生物(クリプトスポリジウム、ジアルジア)対策として、国の通知に基づき表流水を水源とする原水で検査を行います。

検査項目は、クリプトスポリジウムとジアルジアの検査を行います。

検査地点:加治川取水口、中々山、滝谷新田、上赤谷

カ クリプトスポリジウム指標菌の検査

耐塩素性病原生物(クリプトスポリジウム、ジアルジア)対策として、国の通知 に基づき原水の検査を行います。

検査項目は、すべての原水で大腸菌(E.Coli)と嫌気性芽胞菌の検査を行います。

検査地点:加治川取水口、深井戸1~4号、中々山、滝谷新田、上赤谷、山内

キ 放射性物質検査

国の通知に基づき、原水や水道水の放射性物質の検査を行います。

浄水検査地点:江口浄水場浄水池、深井戸集合ろ過水、中々山、滝谷新田、

上赤谷、山内

原水検査地点:江口浄水場入口

(2) 検査地点ごとの検査項目及び検査回数について

検査地点ごとの詳しい検査項目及び検査回数は、表一1から表-19をご覧ください。

表-1 大槻、大野(水道水)

最初度		-7.9.5												
本語	巫	項目名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
かたうと及びもの性物	淮													
XA製と任の社会物			0		0	0		0	0		0	0		0
世上を見ばその任命物														
数点化やの企物														
正義以往の配合物														<u> </u>
大成の自体を整														
■				0			0			0			0	
アナルミイナン及は強化を対す		六価クロム化合物		0			0			0			0	
アナルミイナン及は強化を対す	l [i	亜硝酸態窒素		0			0			0			0	
函数製業業及に単価数等業				0			0						0	
フェルタル フェルタ フェルタ														
ボウルボンド・ マー・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア														
四塩化炭素														
14-27キサン														
アメナルシール 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日														
PODLYAD														
デトラロロエチレン O	1 F													
LYDORITHUS														
C														
班主権														
POLDB PO														
プロロボルム														
シフロミアリアン	[:	クロロ酢酸		0			0						0	
シフロミアリアン		クロロホルム		0			0			0			0	
ジューロンタン														
異素酸 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○														
EMIJADJ 827														
上ソワロは野徳	1 12													†
プロモジクロロメタン														1
プロエキルム						1						1		
市ルレアルデレド O					 	 			 		 	 		
亜鉛及びその化合物						1		1			 	1		
アルミーウム及びその化合物														
接及びその化合物														-
翻及Uその化合物														
ナリウム及びその化合物														
マンガン及びその化合物														
塩化物イオン														
カルシウム、マグネシウム等便度)		マンガン及びその化合物		0			0			0			0	
藤発発留物 ○ </td <td></td> <td></td> <td>0</td>			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
藤発発留物 ○ </td <td></td> <td>カルシウム、マグネシウム等(硬度)</td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td>		カルシウム、マグネシウム等(硬度)		0			0			0			0	
Beff 27-月面活性剤 O				0			0						0	
ジェオスミン				0										
2-メチルイソボルネオール						0		0	0					
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##														
フェノール類														
有機物等(TOC)														
Dell値			_			$\overline{}$		$\overline{}$	$\overline{}$		_	$\overline{}$		
映集														
臭気														
色度														
満度														
清 残留塩素														
コープンチモン及びその化合物		濁度												0
コープンチモン及びその化合物	消力	残留塩素	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウラン及びその化合物 ○ ニッケル及びその化合物 ○ 1.2-ジクロロエタン ○ トルエン ○ フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) □ 亜塩素酸 ○ 二酸化塩素 ○ ジクロワヤヒトトリル ○ 抱水クロラール 農業額 ※表 - 18参照 機選塩素 ○ カルシウム、マグネシウム等(硬度) ○ マンガン及びその化合物 ○ 遊離炭酸 ○ 1.1.1ートリクロロエタン > メチル・セーブチルエーテル ○ 有機物等(過マンガン放射リウム消費量) ○ 臭気強度(TON) ○ 基発発留物 ○ 濁度 ○ pH値 ○ 腐食性(ランゲリア指数) ○ 健属*養細菌 ○ 1.1-ジのロエチレン ○ アルミニウム及びその化合物 ○	毒 ′				<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>		——
ウラン及びその化合物 ○ ニッケル及びその化合物 ○ 1.2-ジクロロエタン ○ トルエン ○ フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) □ 亜塩素酸 ○ 二酸化塩素 ○ ジクロワヤヒトトリル ○ 抱水クロラール 農業額 ※表 - 18参照 機選塩素 ○ カルシウム、マグネシウム等(硬度) ○ マンガン及びその化合物 ○ 遊離炭酸 ○ 1.1.1ートリクロロエタン > メチル・セーブチルエーテル ○ 有機物等(過マンガン放射リウム消費量) ○ 臭気強度(TON) ○ 基発発留物 ○ 濁度 ○ pH値 ○ 腐食性(ランゲリア指数) ○ 健属*養細菌 ○ 1.1-ジのロエチレン ○ アルミニウム及びその化合物 ○	+==	アンナモン及ひその化合物			-					ļ				
1.2-ジクロロエタン														
トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 〇 □														_
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) ○ 亜塩素酸 ○ 二酸化塩素 ○ ジクロロアセトニトリル ○ 抱水クロラール ○ 農薬類 ※表 - 18参照 ○ 残留塩素 ○ カルシウム、マグネシウム等(硬度) ○ マンガン及びその化合物 ○ 追離 脱酸 ○ 1.1.1-トリクロロエタン メチル・セーブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) ○ 臭気強度(TON) ○ 蒸発残留物 ○ 適度 ○ pH値 ○ 腐食性(ランゲリア指数) ○ 従属栄養細菌 ○ 1.1-ジクロロエチレン ○ アルミーウム及びその化合物 ○														_
亜塩素酸 O 二酸化塩素 O ジクロロアセトニトリル O 抱水クロラール O 農薬類 ※表 - 18参照 O 残留塩素 O カルシウム、マグネシウム等(硬度) O マンガン及びその化合物 O 遊離炭酸 O 1,1,1-トリクロロエタン O メチル・ナーブチルエーテル O 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) O 臭気強度(TON) O 蒸発残留物 O 適度 O pH値 O 腐食性(ランゲリア指数) O 従属業養細菌 O 1,1-ジクロロエチレン O アルミーウム及びその化合物 O														<u> </u>
二酸化塩素 〇 ジクロロアセトニトリル 〇 抱水クロラール 〇 農薬類 ※表 - 18参照 〇 残留塩素 〇 カルシウム、マグネシウム等(硬度) 〇 マンガン及びその化合物 〇 遊離炭酸 〇 1.1.1-トリクロロエタン 〇 メチル・ナーデルエーテル 〇 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 〇 臭気強度(TON) 〇 蒸発残留物 〇 適度 〇 pH値 〇 腐食性(ランゲリア指数) 〇 従属栄養細菌 〇 1.1-ジクロロエチレン 〇 アルミニウム及びその化合物 〇														
二酸化塩素 〇 ジクロロアセトニトリル 〇 抱水クロラール 〇 農薬類 ※表 - 18参照 〇 残留塩素 〇 カルシウム、マグネシウム等(硬度) 〇 マンガン及びその化合物 〇 遊離炭酸 〇 1.1.1-トリクロロエタン 〇 メチル・ナーデルエーテル 〇 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 〇 臭気強度(TON) 〇 蒸発残留物 〇 適度 〇 pH値 〇 腐食性(ランゲリア指数) 〇 従属栄養細菌 〇 1.1-ジクロロエチレン 〇 アルミニウム及びその化合物 〇	[<u> </u>					0							
ジクロロアセトニ・リル ○ 抱水クロラール 一 農薬類 ※表 - 18参照 一 残留塩素 ○ カルシウム、マグネシウム等(硬度) ○ マンガン及びその化合物 ○ 遊離炭酸 ○ 1.1.1ートリクロロエタン メチルー・プチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) ○ 臭気強度(TON) ○ 選度 ○ pH値 ○ 腐食性(ランゲリア指数) ○ 従属栄養細菌 ○ 1.1ージクロロエチレン ○ アルミニウム及びその化合物 ○							0							
抱水クロラール ● 薬類 ※表 - 18参照 残留塩素 O カルシウム、マグネシウム等(硬度) O マンガン及びその化合物 O 遊離炭酸 O 1,1,1-トリクロロエタン O メチル・ナブチルエーテル O 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) O 臭気強度(TON) O 満度 O pH値 O 腐食性(ランゲリア指数) O 従属栄養細菌 O 1,1-ジクロロエチレン O アルミニウム及びその化合物 O														
農薬類 ※表 - 18参照 ○ 残留塩素 ○ カルシウム、マグネシウム等(硬度) ○ マンガン及びその化合物 ○ 遊離炭酸 ○ 1,1,1-トリクロロエタン ○ メチル・ナーブチルエーテル ○ 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) ○ 臭気強度(TON) ○ 蒸発残留物 ○ 濁度 ○ pH値 ○ 腐食性(ランゲリア指数) ○ 従属業養細菌 ○ 1,1-ジクロロエチレン ○ アルミニウム及びその化合物 ○														
残留塩素														
カルシウム、マグネシウム等(硬度) ○ マンガン及びその化合物 ○ 遊離炭酸 ○ 1,1,1-トリクロロエタン ○ メチル・ナープチルエーテル ○ 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) ○ 臭気強度(TON) ○ 蒸発残留物 ○ 適度 ○ pH値 ○ 腐食性(ランゲリア指数) ○ 従属栄養細菌 ○ 1,1-ジクロロエチレン ○ アルミニウム及びその化合物 ○				İ		İ	Ω			İ		İ	İ	1
マンガン及びその化合物 ○ 遊離炭酸 ○ 1,1,1-トリクロロエタン ○ メチルー・プチルエーテル ○ 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) ○ 臭気強度(TON) ○ 蒸発残留物 ○ 適度 ○ pH値 ○ 腐食性(ランゲリア指数) ○ 従属栄養細菌 ○ 1,1-ジクロロエチレン ○ アルミニウム及びその化合物 ○														†
遊離炭酸 ○ 1.1.1-トリクロロエタン ○ メチル・ナプチルエーテル ○ 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) ○ 臭気強度(TON) ○ 蒸発残留物 ○ 濁度 ○ pH値 ○ 腐食性(ランゲリア指数) ○ 従属栄養細菌 ○ 1.1-ジクロロエチレン ○ アルミニウム及びその化合物 ○														1
1,1,1-トリクロロエタン メチル・ナープチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 〇 臭気強度(TON) 〇 蒸発残留物 〇 濁度 〇 pH値 〇 腐食性(ランゲリア指数) 〇 従属栄養細菌 〇 1,1-ジクロロエチレン 〇 アルミニウム及びその化合物 〇				 	 	 			 	 	 	 	 	
メチルー・プチルエーテル O 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) O 臭気強度(TON) O 蒸発残留物 O 週度 O pH値 O 腐食性(ランゲリア指数) O 従属栄養細菌 O 1,1-ジクロロエチレン O アルミニウム及びその化合物 O														
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) ○ 臭気強度(TON) ○ 蒸発残留物 ○ 濁度 ○ pH値 ○ 腐食性(ランゲリア指数) ○ 従属栄養細菌 ○ 1,1-ジクロロエチレン ○ アルミニウム及びその化合物 ○				-		1		1		-	 	1	1	+
臭気強度(TON) O 蒸発残留物 O 濁度 O pH値 O 腐食性(ランゲリア指数) O 従属栄養細菌 O ブルミニウム及びその化合物 O	E	クナルーモノナルエーナル 大機構体()ユランギン悪キロモノン#典目>		-	-	 		—	-	-		 	 	+
蒸発残留物 O 濁度 O pH值 O 腐食性(ランゲリア指数) O 延属栄養細菌 O 1,1-ジクロロエチレン O アルミニウム及びその化合物 O					-	-					-	-	-	
濁度 O pH値 O 腐食性(ランゲリア指数) O 従属栄養細菌 O 1.1-ジクロロエチレン O アルミニウム及びその化合物 O														
pH値 O 腐食性 (ランゲリア指数) O 従属栄養細菌 O 1,1-ジクロロエチレン O アルミニウム及びその化合物 O														<u> </u>
腐食性(ランゲリア指数) O 従属栄養細菌 O 1,1-ジクロロエチレン O アルミニウム及びその化合物 O														<u> </u>
従属栄養細菌 O 1,1-ジクロロエチレン O アルミニウム及びその化合物 O							0							
従属栄養細菌 O 1,1-ジクロロエチレン O アルミニウム及びその化合物 O	lī	腐食性(ランゲリア指数)					0							
1,1-ジクロロエチレン O アルミニウム及びその化合物 O O														
アルミニウム及びその化合物														
1 11 12 12 12 12 13 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14	1 4			0			ŏ			0			0	

表-2 佐々木、藤塚浜、真野原外(水道水)

	項目名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	一般細菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大腸菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	カドミウム及びその化合物					0							
	水銀及びその化合物 セレン及びその化合物					0							
	鉛及びその化合物					ŏ							
	ヒ素及びその化合物					Ö							
	六価クロム化合物					0							
	亜硝酸態窒素					0						_	
	シアン化物イオン及び塩化シアン 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		0			0			0			0	
	<u> </u>					0							
	ホウ素及びその化合物					Ö							
	四塩化炭素					0							
	1,4-ジオキサン					0							
	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン ジクロロメタン					0							
	テトラクロロエチレン					0							
	トリクロロエチレン					ŏ							
	ベンゼン					0							
	塩素酸		0			0			0			0	
	クロロ酢酸		0			0			0			0	
水	クロロホルム ジクロロ酢酸		0			0			0			0	-
質	ジブロモクロロメタン		0			0			0			0	
基準	臭素酸)0			Ö)0)0	
項	総トリハロメタン		0			0			0			Ö	
目	トリクロロ酢酸		0			0			0			0	
-	ブロモジクロロメタン		0			0			0			0	
	ブロモホルム ホルムアルデヒド		0			0			00			00	
	亜鉛及びその化合物					0							
	アルミニウム及びその化合物					Ö							
	鉄及びその化合物					0							
	銅及びその化合物					0							
	ナトリウム及びその化合物 マンガン及びその化合物					0							
	なりカン及びその化合物 塩化物イオン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)					Ö							
	蒸発残留物					Ö							
	陰イオン界面活性剤					0							
	ジェオスミン					0							
	2-メチルイソボルネオール 非イオン界面活性剤		0			0			0			0	
	フェノール類					ŏ							
	有機物等(TOC)	0	0	0	0	Ö	0	0	0	0	0	0	0
	pH值	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	味	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00	0
	<u>臭気</u> 色度	0	0	0	00	0	0	0	0	0	00	00	0
	<u> </u>	Ö	0	Ö	0	Ö	Ö	ŏ	0	Ö	0	0	Ö
消	残留塩素	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
毒				0			0	0		U			
	アンチモン及びその化合物 ウラン及びその化合物												
	ニッケル及びその化合物					0							
	1,2-ジクロロエタン												
	トルエン												
	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)												-
	<u> </u>												-
1.	ジクロロアセトニトリル					0							
水質	抱水クロラール					Ö							
管	農薬類 ※表-18参照												
理	残留塩素												
目	カルシウム、マグネシウム等(硬度)												
標	マンガン及びその化合物 遊離炭酸												
設定	1,1,1-トリクロロエタン												
項	メチル-t-ブチルエーテル												
目	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)												
1	臭気強度(TON)					0	1						-
	<u>蒸発残留物</u> 濁度												
	pH値												
	腐食性(ランゲリア指数)					<u> </u>	<u> </u>						
	従属栄養細菌					0							
	1,1-ジクロロエチレン												
	アルミニウム及びその化合物 PFOS及びPFOA		0			0			0			0	
	FFUSIXUPFUA			·			l	·	U	l		0	1

	項目名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	一般細菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大腸菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	カドミウム及びその化合物				0						0		
	水銀及びその化合物 セレン及びその化合物				0						0		
	鉛及びその化合物				Ö						ŏ		
	ヒ素及びその化合物				Ö						Ö		
	六価クロム化合物				0						0		
	亜硝酸態窒素				0						0		
	シアン化物イオン及び塩化シアン	0			0			0			0		
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素				0						0		
	フッ素及びその化合物 ホウ素及びその化合物				0						0		
	四塩化炭素				Ö						ŏ		
	1,4-ジオキサン				Ö						Ö		
	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン				0						0		
	ジクロロメタン				0						0		
	テトラクロロエチレン				0						0		
	トリクロロエチレン ベンゼン				0						0		
	塩素酸	0			Ö			0			ŏ		
	クロロ酢酸	0			0			Ö			Ö		
٦,	クロロホルム	0			0			Ö			0		
水質	ジクロロ酢酸	0			0			0			0		
基	ジブロモクロロメタン	0			0			0			0		
準	臭素酸	0			0			0			0		
項	総トリハロメタン トリクロロ酢酸	00			0			0			0		
目	ブロモジクロロメタン	0			0			Ö			Ö		
	ブロモホルム	0			Ö			Ö			Ö		
	ホルムアルデヒド	0			0			Ö			0		
	亜鉛及びその化合物				0						0		
	アルミニウム及びその化合物				0						0		
	鉄及びその化合物				0						0		
	<u>銅及びその化合物</u> ナトリウム及びその化合物				0						0		
	マンガン及びその化合物				Ö						ŏ		
	塩化物イオン	0	0	0	Ö	0	0	0	0	0	Ö	0	0
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)				0						0		
	蒸発残留物				0						0		
	陰イオン界面活性剤				0						0		
	シェオスミン				0	0	0	0			0		
	2-メチルイソボルネオール 非イオン界面活性剤	0			0	0	0	0			0		
	フェノール類				0						Ö		
	有機物等(TOC)	0	0	0	Ö	0	0	0	0	0	Ö	0	0
	pH値	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	味	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	臭気	0	Ŏ	0	0	0	Ŏ	Ŏ	0	0	Ŏ	Ŏ	0
	<u>色度</u> 濁度	00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消													
毒	残留塩素	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アンチモン及びその化合物				0								
	ウラン及びその化合物				0								
	ニッケル及びその化合物 1,2-ジクロロエタン				0	0							
	トルエン				0								
	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)				0								
	亜塩素酸				0								
	二酸化塩素				0								
水	ジクロロアセトニトリル				0	0							
質	<u>抱水クロラール</u> 農薬類 ※表-18参照				0	0							
管	長楽類 水衣 = 18				0								
理	カルシウム、マグネシウム等(硬度)				Ö								
目煙	マンガン及びその化合物				0								
標設	遊離炭酸				0								
定	1,1,1-トリクロロエタン				0								
項	メチルーtーブチルエーテル 大機物等(温力、ボ、融力リウノ、光弗号)				0								
目	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON)				0	0							
	蒸発残留物				0								
	濁度				0								
	pH値				Ö								
	腐食性(ランゲリア指数)				0								
	<u>從属栄養細菌</u>				0	0							
	1,1-ジクロロエチレン				0								
	アルミニウム及びその化合物 PFOS及びPFOA	0	-		0		-	0			0		
Щ.	II I UUIXUFFUA	0	I				l					l	

一般検索		項目名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
かとうしませんの企物														
A			0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0
### ### ### ### ### ### #### #########														
<u>新設に行の住宅物</u>														
大道の山山色物		鉛及びその化合物												
取扱機能要素との理論機能等素														
シアル塩が上の広始数														
接触数単素及び単級数数章		<u>単明政忠至系</u> シアン化物イオン及び塩化シアン	0						О			C		
水力産数1件の化合物														
四性化原素														
L-/- ジャナン・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・														
PATE PATE														
Propose														
DyDelpaty						0								
大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学														
田素維														
プロロ部権			0						0			0		
プロロ目動性														
対	лk	クロロホルム	0			0			0			0		
本 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学	質													
	基													
Total property	準													
Det 2 plan 2		トリクロロ酢酸												
市ルレスアルデド 日報及びその化合物	=													
亜鉛及びその化合物														
アルミーウム及びその化合物			0						0			0		
読及UF-の化合物														
ナリウム及びその化合物														
マンガン及びその化合物														
塩化物イオン		ナトリウム及びその化合物												
カルシウム、マグネシウム等(硬度)			0											
議会発展物														
ジェオスミン		蒸発残留物	0						0			0		
2-メチルインボルネオール		陰イオン界面活性剤												
####################################														
フェノール類 O			0						0			0		
有機物等(TOC) ○ <td< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>)</td><td></td><td></td></td<>)		
映集 O			0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0
奥気 〇														
色度														
濁度														
清 残留塩素		濁度											_	
アンチモン及びその化合物 ○ ウラン及びその化合物 ○ 1.2-ジクロロエタントトルエン ○ フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) ○ 車塩素酸 ○ 二酸化塩素 ○ ジクロロアセトニトリル ○ 抱水クロラール ○ 農業額 ※表 - 18参照 ○ 接留塩素 ○ カルシウム、マグネシウム等(硬度) ○ マンガン及びその化合物 ○ 遊離炭酸 ○ 1.1.1・リクロロエタン > メラル・ナーブ・ルエーテル ○ 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) ○ 奥気強度 (TON) ○ 産発発留物 ○ 適度 ○ PH値 ○ 腐食性(ランゲリア指数) ○ 従属栄養細菌 ○ 1.1.・ジクロロエチレン ○ アルミーウム及びその化合物 ○	消	建												
ウラン及びその化合物 ○ ニッケル及びその化合物 ○ 1.2-ジクロエタントルエンフタル酸ジ(2-エチルヘキシル) ○ 再塩素酸 ○ 三酸化塩素 ○ ジクロアセトニトリル ○ 複素類 ※表ー18参照 ○ 度素類 ※表ー18参照 ○ カルシウム、マグネシウム等(硬度) ○ マンガン及びその化合物 ○ 設離炭酸 ○ 1.1.1-トリクロエタン ○ メチル・ナーブチルエーテル ○ 有機等(過マンガン酸カリウム消費量) ○ 奥気強度(TON) ○ 選麼 ○ PH値 ○ 腐食性(ランゲリア指数) ○ 佐属業種園園 ○ 1.1ジウロロエチレン ○ アルミニウム及びその化合物 ○	毒	フ・エエ・ひがるのルク畑												
ニッケル及びその化合物														
1.2-ジクロロエタン							0							
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) ○ 亜塩素酸 ○ 二酸化塩素 ○ ジクロロアセトニトリル ○ 抱水クロラール ● 農薬類 ※表 - 18参照 ● 残留塩素 ○ カルシウム、マグネシウム等(硬度) ○ マンガン及びその化合物 ○ 遊離炭酸 ○ にまれしてデルエーテル ○ 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) ● 臭気強度(TON) ○ 蒸発残留物 ○ 週度 ○ pH値 ○ 腐食性(ランゲリア指数) ○ 従属栄養細菌 ○ 1.1-ジクロロエチレン ○ アルミーウム及びその化合物 ○		1,2-ジクロロエタン				0	_							
亜塩素酸 〇 二酸化塩素 〇 ジウロアセトニトリル 〇 抱水クロラール 〇 農薬類 ※表 - 18参照 〇 残留塩素 〇 カルシウム、マグネシウム等(硬度) 〇 マンガン及びその化合物 〇 遊離炭酸 〇 1,1,1-トリクロロエタン 〇 メテルー・ブチルエーテル 「ク 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 〇 臭気強度 (TON) 〇 満度 〇 DH値 〇 腐食性 (ランゲリア指数) 〇 従属栄養細菌 〇 1,1-ジクロロエチレン 〇 アルミーウム及びその化合物 〇														
二酸化塩素 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○														
水														
放水クロラール 機変類 ※表 - 18参照 機変類 ※表 - 18参照 機留塩素 ウ	ماد	ジクロロアセトニトリル					0							
理	小質	抱水クロラール			,	0	0							
理	管													
T	理													
 (元) 送離炭酸 (1,1,1-トリクロロエタンメチルー・ブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) (2) 内機物等(過マンガン酸カリウム消費量) (3) 内機物等(過マンガン酸カリウム消費量) (4) 内機物等(過マンガン酸カリウム消費量) (5) 内側 (6) 内側 (7) 内間 (8) 内側 (8) 内側 (9) 内側 (1,1-ジクロロエチレンアルミーウム及びその化合物 (1,1-ジクロロエチレンアルミーウム及びその化合物 	目													
1,1,1-ア)ウロエタン	標	遊離炭酸				0								
項	定				·									
目 目 目 目 目 目 目 目 目 目	項													
蒸発残留物 O 濁度 O pH值 O 腐食性(ランゲリア指数) O 従属栄養細菌 O 1.1-ジクロロエチレン O アルミニウム及びその化合物 O							0							
濁度 O pH值 O 腐食性(ランゲリア指数) O 従属栄養細菌 O 1.1-ジクロロエチレン O アルミニウム及びその化合物 O														
腐食性(ランゲリア指数) O 従属栄養細菌 O 1,1-ジクロロエチレン O アルミニウム及びその化合物 O		濁度				0								
従属栄養細菌 O O 1,1-ジクロロエチレン O アルミニウム及びその化合物 O														
1,1-ジクロロエチレン O アルミニウム及びその化合物 O														
アルミニウム及びその化合物														
		アルミニウム及びその化合物												
			0						0			0		

	項目名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	一般細菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大腸菌 カドミウム及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水銀及びその化合物					ŏ							
	セレン及びその化合物					0							
	鉛及びその化合物					0							
	<u>ヒ素及びその化合物</u> 六価クロム化合物					0							
	<u> 西硝酸態窒素</u>					0							
	シアン化物イオン及び塩化シアン					Ö							
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素					0							
	フッ素及びその化合物 ホウ素及びその化合物					0							
	四塩化炭素					0							
	1,4-ジオキサン					Ö							
	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン					0							
	ジクロロメタン テトラクロロエチレン					0							
	トリクロロエチレン					0							
	ベンゼン					Ö							
	塩素酸					0							
	クロロ酢酸					0							
水	クロロホルム ジクロロ酢酸					0			1	 			
質基	ジブロモクロロメタン					Ö							
基 準	臭素酸					0							
項	総トリハロメタン					0			-				
目	トリクロロ酢酸 ブロモジクロロメタン					0							
	ブロモホルム					ŏ							
	ホルムアルデヒド					0							
	亜鉛及びその化合物					0							
	アルミニウム及びその化合物 鉄及びその化合物					0							
	銅及びその化合物					0							
	ナトリウム及びその化合物					0							
	マンガン及びその化合物					0							
	塩化物イオン カルシウム、マグネシウム等(硬度)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	がたりな、マグインリム寺(使度) 蒸発残留物					0							
	陰イオン界面活性剤					Ö							
	ジェオスミン					0							
	2-メチルイソボルネオール 非イオン界面活性剤					0							
	フェノール類					0							
	有機物等(TOC)	0	0	0	0	Ŏ	0	0	0	0	0	0	0
	pH値	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	臭気	00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00	0
	色度	0	ŏ	Ö	Ö	0	Ö	Ö	Ö	Ö	0	0	0
	濁度	Ö	Ö	Ŏ	Ö	Ŏ	Ŏ	Ö	Ŏ	Ŏ	Ö	Ö	Ö
消	残留塩素	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
毒	アンチモン及びその化合物	•	<u> </u>		—	 		—	—	-			_
	ウラン及びその化合物												
	ニッケル及びその化合物												
	1,2-ジクロロエタン												
	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)					 			1	 			
	亜塩素酸 エアルペーンル												
	二酸化塩素												
水	ジクロロアセトニトリル								-				
質	<u>抱水クロラール</u> 農薬類 ※表 - 18参照				-	-				-			
管	展案類 次表 10多照 残留塩素					<u> </u>				<u> </u>			
理目	カルシウム、マグネシウム等(硬度)												
標	マンガン及びその化合物					1				1			
設	<u>遊離炭酸</u> 1,1,1-トリクロロエタン					1				1			
定	メチル-t-ブチルエーテル					1				<u> </u>			
項目	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)												
	臭気強度(TON)												
	蒸発残留物					 		1	ļ	 			
	<u>濁度</u> pH値					 				 			
	腐食性(ランゲリア指数)												
	<u>従属栄養細菌</u>												
	1,1-ジクロロエチレン					ļ				<u> </u>			
	アルミニウム及びその化合物					 				-			
	PFOS及びPFOA		L		<u> </u>	l	1	l	l	l			

	項目名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	一般細菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大腸菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	カドミウム及びその化合物					0							
	水銀及びその化合物					0							-
	セレン及びその化合物					0							
	鉛及びその化合物 ヒ素及びその化合物					0							
	六価クロム化合物					ŏ							
	亜硝酸態窒素					0							
	シアン化物イオン及び塩化シアン					0							
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	フッ素及びその化合物					0							
	ホウ素及びその化合物 四塩化炭素					0							
	1,4-ジオキサン					ŏ							
	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン					Ö							
	ジクロロメタン					0							
	テトラクロロエチレン					0							
	トリクロロエチレン					0							
	<u>ベンゼン</u> 塩素酸					0							
	クロロ酢酸					0							
	クロロホルム					0				t			
水	ジクロロ酢酸				<u> </u>	Ö	<u> </u>			<u> </u>			
質基	ジブロモクロロメタン					0							
準	臭素酸					0							ļ
項	総トリハロメタン					0				<u> </u>			
目	トリクロロ酢酸					0							-
	ブロモジクロロメタン ブロモホルム					0							
	ホルムアルデヒド					0							
	亜鉛及びその化合物					Ö							
	アルミニウム及びその化合物	0	0	0	0	Ö	0	0	0	0	0	0	0
	鉄及びその化合物					0							
	銅及びその化合物					0							
	ナトリウム及びその化合物					0		_	_			_	<u> </u>
	マンガン及びその化合物 塩化物イオン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	<u>塩に初イオン</u> カルシウム、マグネシウム等(硬度)					0							
	蒸発残留物					ŏ							
	陰イオン界面活性剤					Ö							
	ジェオスミン					0							
	2-メチルイソボルネオール					0							
	非イオン界面活性剤					0							
	フェノール類 有機物等(TOC)					0			0		_	_	
	pH値	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	味	ŏ	ŏ	ŏ	ŏ	ŏ	ŏ	Ö	Ö	ŏ	Ö	ŏ	ŏ
	臭気	Ö	Ö	Ö	Ö	Ö	Ö	Ö	Ö	Ö	Ö	Ö	Ö
	色度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	濁度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消	残留塩素	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再	アンチモン及びその化合物												
	ウラン及びその化合物												
	ニッケル及びその化合物												
	1,2-ジクロロエタン												
	トルエン												
	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)												
	<u> </u>												
	二酸化塩素 ジクロロアセトニトリル					 				 			
水	<u> ングロロアセトートリル</u> 抱水クロラール					 				-			
質	農薬類 ※表-18参照												
管理	残留塩素												
理目	カルシウム、マグネシウム等(硬度)												
標	マンガン及びその化合物					ļ							ļ
設	遊離炭酸					<u> </u>				<u> </u>			
定	1,1,1-トリクロロエタン メチル-t-ブチルエーテル					 				-	-		-
項						-				-			
目	臭気強度(TON)					t				t			
	蒸発残留物												
	<u> </u>												
	pH値												
	腐食性(ランゲリア指数)									ļ			
	(位属栄養細菌)					0				-			
	1,1-ジクロロエチレン アルミニウム及びその化合物					 				-	-		-
	アルミーワム及びその化合物 PFOS及びPFOA					 				 			
	II I OUXUFFUA		L			L		1	1	I		1	1

	項目名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
-	一般細菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大腸菌	Ö	Ö	Ŏ	Ö	Ö	Ö	Ö	0	Ö	Ö	0	Ŏ
	カドミウム及びその化合物					0							
	水銀及びその化合物					0							
	セレン及びその化合物					0							-
	鉛及びその化合物 ヒ素及びその化合物					0							-
	六価クロム化合物					0							
	亜硝酸態窒素					Ö							
	シアン化物イオン及び塩化シアン					Ö							
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素					0							
	フッ素及びその化合物					0							
	ホウ素及びその化合物					0							-
	四塩化炭素 1,4-ジオキサン					0							-
	1,4-ン4 キリン シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン					0							
	ジクロロメタン					ŏ							
	テトラクロロエチレン					Ö							
	トリクロロエチレン					0							
	ベンゼン					0							
	塩素酸					0							
	クロロ酢酸					0							-
水	クロロホルム ジクロロ酢酸					0							1
質	ジブロモクロロメタン					0							
基準	臭素酸					ŏ							
準項	401 II					Ö							
月日	トリクロロ酢酸					0							
"	ブロモジクロロメタン					0							
	ブロモホルム					0							
	ホルムアルデヒド					0							-
	亜鉛及びその化合物 アルミニウム及びその化合物					0							
	鉄及びその化合物					ŏ							
	銅及びその化合物					Ö							
	ナトリウム及びその化合物					0							
	マンガン及びその化合物					0							
	塩化物イオン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)					0							-
	蒸発残留物 陰イオン界面活性剤					0							
	<u> </u>					0							
	2-メチルイソボルネオール					ŏ							
	非イオン界面活性剤					Ö							
	フェノール類					0							
	有機物等(TOC)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	pH値	<u>o</u>	0	Ŏ	0	0	0	0	0	0	Ŏ	0	0
	味 自与	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	<u>臭気</u> 色度	0	0	0	0	0	0	0	00	0	0	00	0
	濁度	ŏ	ŏ	ŏ	ŏ	ŏ	Ö	Ö	ŏ	Ö	ŏ	Ö	ŏ
消	群								-	_		-	
毒		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アンチモン及びその化合物												1
	ウラン及びその化合物 ニッケル及びその化合物										-		
	<u>ーツケル及いその化合物</u> 1,2-ジクロロエタン												
	トルエン												
	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)												
	亜塩素酸												ļ
	二酸化塩素				ļ	ļ							
水	ジクロロアセトニトリル												
質	抱水クロラール 農薬類 ※表 - 18参照								-				-
管	展業類 次衣一18参照 残留塩素												
理	カルシウム、マグネシウム等(硬度)												
目	マンガン及びその化合物												
標設	遊離炭酸												
定	1,1,1-トリクロロエタン												1
項	メナルーt-ノナルエーナル										-		
目	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)				-	-							
	臭気強度(TON) 蒸発残留物												
	<u> </u>												
	pH値												
	腐食性(ランゲリア指数)												
	従属栄養細菌					0							
	1,1-ジクロロエチレン												<u> </u>
	アルミニウム及びその化合物												
1	PFOS及びPFOA				1	1	l	l		l	l		1

	項目名	48	- B	6 🖽	7 🛭	0 🖪	0.8	10 🖪	11 🛭	10日	18	2 🖪	2 🖪
	一般細菌	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	大腸菌												
	カドミウム及びその化合物												
	水銀及びその化合物												
	セレン及びその化合物												
	鉛及びその化合物												
	<u>ヒ素及びその化合物</u> 六価クロム化合物												
	六価グロム化合物 亜硝酸態窒素												-
	<u> </u>												
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素												
	フッ素及びその化合物												
	ホウ素及びその化合物												
	四塩化炭素												
	1,4-ジオキサン												
	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン												
	ジクロロメタン												
	<u>テトラクロロエチレン</u> トリクロロエチレン												
	ベンゼン												
	塩素酸												
	クロロ酢酸												
水	クロロホルム												
質	ジクロロ酢酸												
質 基	ジブロモクロロメタン												-
準	臭素酸												
項	総トリハロメタン トリクロロ酢酸												
目	ブロモジクロロメタン												
	ブロモホルム												
	ホルムアルデヒド												
	亜鉛及びその化合物												
	アルミニウム及びその化合物												
	鉄及びその化合物												
	<u>銅及びその化合物</u>												
	ナトリウム及びその化合物 マンガン及びその化合物												-
	塩化物イオン												
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)												
	蒸発残留物												
	陰イオン界面活性剤												
	ジェオスミン												
	2-メチルイソボルネオール												
	非イオン界面活性剤												
	<u>フェノール類</u> 有機物等(TOC)												-
	有機物等(TOC) pH値												
	<u>际</u> 味												
	臭気												
	色度												
	濁度												
	アンチモン及びその化合物												<u> </u>
	ウラン及びその化合物												<u> </u>
	ニッケル及びその化合物												
	1,2-ジクロロエタン トルエン							1					
	アルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)												
	亜塩素酸												
	二酸化塩素												
76	ジクロロアセトニトリル									-			
水質	抱水クロラール												
質管	農薬類 ※表-18参照												
理	残留塩素						-						<u> </u>
目	カルシウム、マグネシウム等(硬度)												
標	マンガン及びその化合物 遊離炭酸					0							
設定	<u> </u>												
定	メチル-t-ブチルエーテル												
項目	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)												
=	臭気強度(TON)												
	蒸発残留物												
	<u> </u>												
	pH値 												-
	腐食性(ランゲリア指数) 従属栄養細菌					0							-
	<u>作馬宋袞쐔困</u> 1,1-ジクロロエチレン												
	アルミニウム及びその化合物												
	PFOS及びPFOA												

	項目名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	一般細菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大腸菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	カドミウム及びその化合物 水銀及びその化合物					00							
	セレン及びその化合物					0							
	鉛及びその化合物					Ö							
	ヒ素及びその化合物					0							
	六価クロム化合物					0							
	亜硝酸態窒素 シアン化物イオン及び塩化シアン	-	0			0			0			0	
	ウアン化物イオン及び塩化シアン 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	フッ素及びその化合物	<u> </u>	<u> </u>			Ö							
	ホウ素及びその化合物					0							
	四塩化炭素					0							
	1,4-ジオキサン					0							
	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン ジクロロメタン		1			00							
	テトラクロロエチレン					Ö							
	トリクロロエチレン					Ö							
	ベンゼン					0							
	塩素酸												
	クロロ酢酸												
K	クロロホルム ジクロロ酢酸		1										
重	ジブロモクロロメタン												
基集	臭素酸												
頁	総トリハロメタン												
Î	トリクロロ酢酸												
-	ブロモジクロロメタン		1				-				-	1	
	ブロモホルム ホルムアルデヒド	1	1				1				1	1	
	亜鉛及びその化合物					0							
	アルミニウム及びその化合物		0			Ö			0			0	
	鉄及びその化合物		0			0			0			0	
	銅及びその化合物					0							
	ナトリウム及びその化合物					0						_	
	マンガン及びその化合物		0		_	0			0			0	
	塩化物イオン カルシウム、マグネシウム等(硬度)	0	0	0	0	00	0	0	0	0	0	0	0
	蒸発残留物					0							
	陰イオン界面活性剤					0							
	ジェオスミン					0							
	2-メチルイソボルネオール					0							
	非イオン界面活性剤		0			0			0			0	
	フェノール類 有機物等(TOC)			_	_	0	0	_	_	_	_	_	_
	pH値	0	0	00	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	味		<u> </u>)									
	臭気	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	色度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	温度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アンチモン及びその化合物					0							
	ウラン及びその化合物 ニッケル及びその化合物		1			0							
	1,2-ジクロロエタン					0							
	トルエン					0							
	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)					0							
	<u> </u>	ļ											
	二酸化塩素 ジクロロアセトニトリル												
K	わ水クロラール												
質	農薬類 ※表-18参照	t	〇管-1									1	
管里	残留塩素												
Ξ]	カルシウム、マグネシウム等(硬度)												
票	マンガン及びその化合物	ļ	ļ										
	遊離炭酸	-	1										
殳	1 1 1_k	1										 	
ひと	1,1,1-トリクロロエタン メチル-+-ブチルエーテル											1	
頁	メチル-t-ブチルエーテル							1			İ	i —	
頁	メチルーt-ブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON)					0							
頁	メチルーt-ブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物					0							
頁	メチルーt-ブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物 濁度					0							
頁	メチルーt-ブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物 濁度 pH値					0							
頁	メチルーナーブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物 適度 pH値 腐食性(ランゲリア指数)												
頁	メチルーセーブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物 適度 pH値 腐食性(ランゲリア指数) 従属栄養細菌					0							
頁	メチルーセーブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物 濁度 pH値 腐食性(ランゲリア指数) 従属栄養細菌 1.1-ジクロロエチレン												
頁	メチルー・ブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物 濁度 pH値 腐食性(ランゲリア指数) 従属栄養細菌 1,1-ジクロロエチレン アルミニウム及びその化合物 PFOS及びPFOA					0							
頁 =	メチルーナーブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物 適度 pH値 腐食性(ランゲリア指数) 従属栄養細菌 1.1-ジクロロエチレン アルミニウム及びその化合物 PFOS及びPFOA クリプトスポリジウム		0			0 0			0			0	
頁目 一 原	メチルー・ブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物 濁度 pH値 腐食性(ランゲリア指数) 従属栄養細菌 1.1-ジクロロエチレン アルミニウム及びその化合物 PFOS及びPFOA クリプトスポリジウム ジアルジア		0			0 0			0			0	
頁目 一 原虫	メチル・ナーブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物 濁度 pH値 腐食性(ランゲリア指数) 従属栄養細菌 1.1-ジクロロエチレン アルミニウム及びその化合物 PFOS及びPFOA クリプトスポリジウム ジアルジア 大腸菌(E. Coli)	0	0	0	0	0 0 0 0 0	0	0	00	0	0	0	0
頁目 京虫	メチル・ナーブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物 適度 pH値 腐食性(ランゲリア指数) 従属栄養細菌 1.1-ジクロロエチレン アルミニウム及びその化合物 PFOS及びPFOA クリプトスポリジウム ジアルジア 大腸菌(E. Coli) 嫌気性芽胞菌	0 0	0	0	0	0 0 0 0 0 0	0	0	0	000	0	0	0
項目 一	メチル・ナーブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物 濁度 pH値 腐食性(ランゲリア指数) 従属栄養細菌 1.1-ジクロロエチレン アルミニウム及びその化合物 PFOS及びPFOA クリプトスポリジウム ジアルジア 大腸菌(E. Coli) 嫌気性芽胞菌 シラフルオフェン		0			0 0 0 0 0 0 0			00			0	
頁目 東田 豊東	メチルーナーブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物 濁度 pH値 腐食性(ランゲリア指数) 従属栄養細菌 1.1-ジウロロエチレン アルミニウム及びその化合物 PFOS及びPFOA クリプトスポリジウム ジアルジア 大腸菌(E. Coli) 嫌気性芽胞菌 シラフルオフェン ジノテフラン	0	0 0 0	0	0	0 0 0 0 0 0 0 0	0	0	0	0	0	0 0	0
頂目 用虫 豊躯非	メチル・ナーブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物 濁度 pH値 腐食性(ランゲリア指数) 従属栄養細菌 1.1-ジクロロエチレン アルミニウム及びその化合物 PFOS及びPFOA クリプトスポリジウム ジアルジア 大腸菌(E. Coli) 嫌気性芽胞菌 シラフルオフェン ジノテフラン アンモニア・アンモニウム化合物	0	0 0 0	0	0	0 0 0 0 0 0 0 0 0	0	0	0 0 0	0	0	0 0 0	0
項目 用虫 農薬非水基	メチルー・ブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物 濁度 pH値 腐食性(ランゲリア指数) 従属栄養細菌 1.1-ジクロロエチレン アルミニウム及びその化合物 PFOS及びPFOA クリプトスポリジウム ジアルジア 大腸菌(E. Coli) 嫌気性芽胞菌 シラフルオフェン ジノテフラン アンモニア・アンモニウム化合物 BOD COD	0	0 0 0	0	0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0	0	0	0	0	0 0	0
項目 用虫 豊薬非水基隼	メチルー・ブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物 濁度 pH値 腐食性(ランゲリア指数) 従属栄養細菌 1.1.ージクロロエチレン アルミニウム及びその化合物 PFOS及びPFOA クリプトスポリジウム ジアルジア 大腸菌(E. Coli) 嫌気性芽胞菌 シラフルオフェン ジノテフラン アンモニア・アンモニウム化合物 BOD COD	0 0	0 0	0	0	0 0 0 0 0 0 0 0 0	0	0	0 0 0	0	0	0 0 0	0
虫 農薬排水基準項	メチルー・ブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物 濁度 pH値 腐食性(ランゲリア指数) 従属栄養細菌 1.1-ジクロロエチレン アルミニウム及びその化合物 PFOS及びPFOA クリプトスポリジウム ジアルジア 大腸菌(E. Coli) 嫌気性芽胞菌 シラフルオフェン ジノテフラン アンモニア・アンモニウム化合物 BOD COD	0 0 0	0 0 0	0 000	0 00	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0	0 0 0	0 0 0	0 000	0 0	0 0 0	0 0

_						• •		40.0		40.0			
	項目名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	一般細菌 大腸菌	0	00	0	0	00	0	0	00	0	0	0	0
	カドミウム及びその化合物)			Ö)				
	水銀及びその化合物					Ö							
	セレン及びその化合物					0							
	鉛及びその化合物					0							
	ヒ素及びその化合物					0							
	六価クロム化合物					0							
	亜硝酸態窒素		_			00			_				
	シアン化物イオン及び塩化シアン 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		0			00			0			0	
	フッ素及びその化合物					Ö							
	ホウ素及びその化合物					Ö							
	四塩化炭素					Ö							
	1,4-ジオキサン					0							
	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン					0							
	ジクロロメタン					0							
	<u>テトラクロロエチレン</u> トリクロロエチレン					00							
	ベンゼン					0							
	塩素酸												
	クロロ酢酸												
¬Iレ	クロロホルム												
水質	ジクロロ酢酸												
質基	ジブロモクロロメタン			_									
準	臭素酸												
項	総トリハロメタン												
目	トリクロロ酢酸 ブロモジクロロメタン												
	ブロモホルム												
	ホルムアルデヒド												
	亜鉛及びその化合物					0							
	アルミニウム及びその化合物					0							
	鉄及びその化合物					0							
	<u>銅及びその化合物</u>					0							
	ナトリウム及びその化合物 マンガン及びその化合物					0							
	塩化物イオン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)					0							
	蒸発残留物					0							
	陰イオン界面活性剤					0							
	ジェオスミン					0							
	2-メチルイソボルネオール					0							
	非イオン界面活性剤 フェノール類		0			00			0			0	
	<u>プェンール類 </u> 有機物等(TOC)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	pH値	0	0	Ö	Ö	0	Ö	Ö	0	Ö	Ö	Ö	Ö
	味												
	臭気	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	色度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	濁度 フェエン みがるの (4) 合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アンチモン及びその化合物 ウラン及びその化合物												
	ニッケル及びその化合物												
	1,2-ジクロロエタン												
	トルエン												
	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)												
	<u> </u>												
1	二酸化塩素 ジクロロアセトニトリル						-					-	
水	シグロロアセトートリル 抱水クロラール												
質管	農薬類 ※表-18参照												
管理	残留塩素												
理目	カルシウム、マグネシウム等(硬度)												
標	マンガン及びその化合物											ļ	
設	遊離炭酸					0							
定	1,1,1-トリクロロエタン メチルーtーブチルエーテル												
項	 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)												
目	臭気強度(TON)												
	蒸発残留物												
	濁度												
	pH値					_							
	腐食性(ランゲリア指数)					0							
	(佐属栄養細菌)												
	1,1-ジクロロエチレン アルミニウム及びその化合物												
	PFOS及びPFOA												
	クリプトスポリジウム												
	ジアルジア												
	大腸菌(E. Coli)		0			0			0			0	
1	嫌気性芽胞菌		0			0			0			0	

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	40			7.0			100	110	10 🗆	10	0.0	0.0
	項目名 一般細菌	4月 〇	5月 〇	6月 〇	<u>7月</u> 〇	8月	9月	10月 〇	11月 〇	12月 〇	1月	2月	3月 〇
	大腸菌	Ö	ŏ	ŏ	0	ŏ	ŏ	Ö	ŏ	ŏ	Ö	0	ŏ
	カドミウム及びその化合物					Ö							
	水銀及びその化合物					Ö							
	セレン及びその化合物					0							
	鉛及びその化合物					0							
	ヒ素及びその化合物					0							
	六価クロム化合物					0							
	亜硝酸態窒素					0							
	シアン化物イオン及び塩化シアン		0			0			0			0	
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素					Ö							
	フッ素及びその化合物 ホウ素及びその化合物					0							
	四塩化炭素					0							
	<u> 四塩化灰条</u> 1,4-ジオキサン					0							
	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン					ŏ							
	ジクロロメタン					Ö							
	テトラクロロエチレン					0							
	トリクロロエチレン					0							
	ベンゼン					0							
	塩素酸												
	クロロ酢酸												
水	クロロホルム									1			
	ジクロロ酢酸									1			
質基	ジブロモクロロメタン					-				-			
準	臭素酸 ペロスクン									 			
項	総トリハロメタン					-				-			-
目	トリクロロ酢酸 ブロモジクロロメタン					-	1	-	-	1	1		-
	ブロモホルム									 			
	ホルムアルデヒド									1			
	亜鉛及びその化合物					0							
	アルミニウム及びその化合物					Ŏ							
	鉄及びその化合物					0							
	銅及びその化合物					0							
	ナトリウム及びその化合物					0							
	マンガン及びその化合物		0			0			0			0	
	塩化物イオン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)					0							
	蒸発残留物 陰イオン界面活性剤					0							
	度17 フ 新国 石 庄 用 ジェオスミン					0							
	2-メチルイソボルネオール					Ö							
	非イオン界面活性剤		0			0			0			0	
	フェノール類					0							
	有機物等(TOC)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	pH値	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	臭気	_	_		_	_	_				_		_
	医皮 色度	0	00	00	00	0	0	0	0	0	0	0	0
	<u> </u>	0	0	0	0	ŏ	0	Ö	Ö	Ö	Ö	0	Õ
	アンチモン及びその化合物))					Ŭ			
	ウラン及びその化合物												
	ニッケル及びその化合物												
	1,2-ジクロロエタン												
	トルエン									1			
	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)					 			-	<u> </u>			-
	<u> </u>												
	二酸化塩素 ジクロロアセトニトリル					-				-			-
水	<u>ングロロアセトートリル</u> 抱水クロラール									-			
質	提ぶグロブール 農薬類 ※表-18参照									<u> </u>			
管理	展来規 次及 10多照 残留塩素												
理	カルシウム、マグネシウム等(硬度)												
目	マンガン及びその化合物												
標业	14 ±4 11 TA					0							
一定	1,1,1-トリクロロエタン												
項	メナル=セーノナルエーナル					ļ							
目	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)									-			
	臭気強度(TON)						<u> </u>			1	 		-
	<u>蒸発残留物</u> 濁度	-				-		-	-	 		-	-
	<u>海</u> 度 pH値									 			
	腐食性(ランゲリア指数)					0							
	従属栄養細菌												
	1,1-ジクロロエチレン												
	アルミニウム及びその化合物												
	PFOS及びPFOA									1			
굔	クリプトスポリジウム									-			
	ジアルジア 大胆菌(F. Coli)									1			
*	大腸菌(E. Coli) 嫌気性芽胞菌		0			0			0	 		0	
	IMPAVITA IIC M	·					1	·					l

一般報告	$\overline{}$	項目名	4月	5 B	68	7月	он	9月	10月	11月	10 B	1月	2 B	3月
大議園 が150人及び40かた物			4月	5月	6月	/ H	8月	911	10月	шн	12月	I H	2月	зН
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##														
水塩以下の化合物														
日本会長任の社会物		水銀及びその化合物												
世色教授を受験		セレン及びその化合物												
大道の20年後年 一直														
 重発性を変素とび単細胞性を対しています。 (日間を変素とび単細胞性を対したのとのでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ														
シアル生物イナ及び単化プン 協議を関係														
函数を変素及り重視管理業				1		1								
フェルス														
小力変数ですの化合物														
四性などを表現を表現のシール・シャル・シャル・シャル・シャル・シャル・シャル・シャル・シャル・シャル・シャ														
プクロログレン ファール ファ														
テンタロコエチレン														
トリクロロエチレン														
公・セン・														
生素酸														
次回の計談														
★ プロロルル														
(契) プロピークリング	ار-	クロロホルム												
展 及 型														
# 共善版	基													
1)プロビアは フロビアンロンドン フロビアンロンドン フロビアンロンドン フロビアンロンドン フロビアンロンドン フロビアンロンドン フルミーンムを フルミーンムを フルミーンムを フルミーンムを フルミーンムを フルミーンルを フルミーンルを フルドンフル フルドンTル	準			1		1								
1)プロビアは フロビアンロンドン フロビアンロンドン フロビアンロンドン フロビアンロンドン フロビアンロンドン フロビアンロンドン フルミーンムを フルミーンムを フルミーンムを フルミーンムを フルミーンムを フルミーンルを フルミーンルを フルドンフル フルドンTル				-		-								
プロモホルム		トリンロロ目的酸		 		-								
ホルムアルアモド				 		<u> </u>								
 廉金段及びその化合物 アルミーン及びその化合物 類及びその化合物 オンガン及びその化合物 塩化物イオン カルシウム、マグネシウム等(硬度) 高奈保管 一大チルインボルネオール 野イイン系配活性剤 フェーメテルイボルネオール 野イイン系配活性剤 フェーメテルインボルネオール 野イイン系配活性剤 フェーメテル (TOC) pH値 味 基套 色度 売度 売度 売度 一大チル及びその化合物 ニッケル及びその化合物 ニッケル及びその化合物 ニッケル及びその化合物 ニッケル及びその化合物 ニックロアセトニトリル 大のロアセトニトリル 大のアート 大のロアセトニトリル 大のロアセトニトリル 大のロアセトニトリル 大のロアセトニトリル 大のロアセトニトリル 大のセチート・ファルエーテル 日本教育を選択を示しる機関 コンガン及びその化合物 ロートのアート は、大のアートのアート は、大のアートのアート は、大のアートのアート は、大のアートのトのトのトのトのトのトのトのトのトのトのトのトのトのトのトのトのトのト				 										
アルミニウム及びその化合物														
翻及びその化合物														
Thin														
マンガン及びその化合物														
生化物イナン														
カルシウム、マグネシウム等(硬度) 大きの数では、														
 基金規関的 塩イン界面活性利 ジェイスシーション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・														
協介オン界面活性制														
ジェオスミン														
アメチルイソボルネオール														
フェノール類														
有機物等(TOC)														
D-H値														
味 臭気 色度 濁度 0 <t< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></t<>														
臭気 (日本) (日本) <td< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></td<>														
色度														
濁度														
アンチモン及びその化合物														
ウラン及びその化合物							0							
1,2-ジクロロエタン							0							
トルエン														
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 田塩素酸 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日														
亜塩素酸				-		-								
正酸化塩素				 		 	U	-		-	-		-	
次 2ウロワ ア セトニトリル 2ウ		出塩糸阪 一酸ルド表		 		1								
抱水クロラール 機薬類 ※表 - 18参照 ○管 - 1 世		<u>一取に埋</u> 术 ジクロロアセトニトリル		 										
長薬類 ※表 - 18参照 ○管-1 機留塩素 カルシウム、マグネシウム等(硬度) マンガン及びその化合物 遊離炭酸 1.1.1-トリクロロエタン メチル・セ・ブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物 適度 DH値 協食性(ランゲリア指数) 遊園食性(ランゲリア指数) ○ 1.1-ジクロロエチレン ○ アルミニウム及びその化合物 ○ PFOS及びPFOA ○ クリプトスポリジウム ジアルジア 虫 大腸菌(E. Coli) 嫌気性芽胞菌 シラフルオフェン ○	水													
程 接留塩素 カルシウム、マグネシウム等(硬度) マンガン及びその化合物 遊離炭酸 1.1.1-トリクロロエタン メチル・ナーブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 本発残留物 濁度 pH値 腐食性(ランゲリア指数) 従属栄養細菌 1.1-ジクロロエチレン アルミニウム及びその化合物 PFOS及びPFOA クリプトスポリジウム ジアルジア 虫 大腸菌(E. Coli) 嫌気性芽胞菌 シラフルオフェン ○	竺	農薬類 ※表-18参照		〇管-1										
目標	IH	残留塩素												
標 遊離炭酸	日													
世	標													
項	設													
項	定			 		-								
臭気強度(TON)	項	クナルーモノナルエーナル 有機物等(過マンガン酸カリウル治典学)		 		 								\vdash
蒸発残留物 濁度 pH値 腐食性(ランゲリア指数) 従属栄養細菌 1,1-ジクロロエチレン アルミニウム及びその化合物 PFOS及びFFOA クリプトスポリジウム ジアルジア 虫 大腸菌(E. Coli) 嫌気性芽胞菌 農 シラフルオフェン	目	臭気強度(TON)					0							
濁度		蒸発残留物					Ĭ							
pH値 腐食性(ランゲリア指数) (位属栄養細菌 1.1-ジクロロエチレン アルミニウム及びその化合物 PFOS及びPFOA クリプトスポリジウム ジアルジア 虫 大腸菌(E. Coli) 嫌気性芽胞菌 (つ) 農 シラフルオフェン (○)														
 従属栄養細菌		pH値	-											
1.1-ジクロロエチレン O アルミニウム及びその化合物 PFOS及びPFOA ウリプトスポリジウム ウリプトスポリジウム ジアルジア カ大腸菌(E. Coli) 嫌気性芽胞菌 ウラフルオフェン		腐食性(ランゲリア指数)												
アルミニウム及びその化合物 PFOS及びPFOA クリプトスポリジウム 原 ジアルジア 虫 大腸菌(E. Coli) 嫌気性芽胞菌 農 シラフルオフェン														ļ
PFOS及びPFOA クリプトスポリジウム グリプトスポリジウム グアルジア 虫 大腸菌(E. Coli) 横気性芽胞菌 農 シラフルオフェン 〇				1		1	0	-					-	$\vdash \vdash \vdash$
クリプトスポリジウム 原 ジアルジア 虫 大腸菌(E. Coli) 嫌気性芽胞菌 農 シラフルオフェン				-		-								
原 ジアルジア 虫 大腸菌(E. Coli) 嫌気性芽胞菌 農 シラフルオフェン				 		 								
虫 大腸菌(E. Coli) 嫌気性芽胞菌 農 シラフルオフェン	原	<u> ファンドヘバッンソム</u> ジアルジア		 		<u> </u>								\vdash
嫌気性芽胞菌	虫	大腸菌(E. Coli)						1						
農シラフルオフェン														
薬 ジノテフラン O -	農	シラフルオフェン					0							
	薬	ジノテフラン					0							

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	一般細菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大腸菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	カドミウム及びその化合物 水銀及びその化合物				0								
	セレン及びその化合物				Ö								
	鉛及びその化合物				0								
	<u>ヒ素及びその化合物</u> 六価クロム化合物				0								
	五				0								
	シアン化物イオン及び塩化シアン	0			0			0			0		
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素				0								
	フッ素及びその化合物 ホウ素及びその化合物				0								
	四塩化炭素				Ö								
	1,4-ジオキサン				0								
	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン ジクロロメタン				0								
	テトラクロロエチレン				Ö								
	トリクロロエチレン				0								
	<u>ベンゼン</u> 塩素酸				0								
	クロロ酢酸												
水	クロロホルム												
質	ジクロロ酢酸												
基	ジブロモクロロメタン 臭素酸												
準項	総トリハロメタン												
月日	トリクロロ酢酸												
-	ブロモジクロロメタン ブロエナ :: /												
	<u>ブロモホルム</u> ホルムアルデヒド												
	亜鉛及びその化合物				0								
	アルミニウム及びその化合物	0			0			0			0		
	<u>鉄及びその化合物</u> 銅及びその化合物	0			0			0			0		
	野及びその化合物 ナトリウム及びその化合物				ŏ								
	マンガン及びその化合物	0			0			0			0		
	塩化物イオン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	カルシウム、マグネシウム等(硬度) 蒸発残留物				0								
	陰イオン界面活性剤				Ŏ								
	ジェオスミン				0								
	2-メチルイソボルネオール 非イオン界面活性剤	0			0			0			0		
	フェノール類				Ö								
	有機物等(TOC)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	pH値 味	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	臭気	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	色度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
_	<u>濁度</u>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アンチモン及びその化合物 ウラン及びその化合物					0							
	ニッケル及びその化合物					Ö							
	1,2-ジクロロエタン					0							
	<u>トルエン</u> フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)					0							
	亜塩素酸												
	二酸化塩素												
水	ジクロロアセトニトリル 抱水クロラール												
質	農薬類 ※表-18参照		〇管-1										
管理	残留塩素												
目	カルシウム、マグネシウム等(硬度)		ļ										
標	マンガン及びその化合物 遊離炭酸												
設定	1,1,1-トリクロロエタン												
項	メチルーtーブチルエーテル												
目	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON)		1			0							
	蒸発残留物												
	濁度												
	pH値 腐食性(ランゲリア指数)		 										
	<u> </u>					0							
	1,1-ジクロロエチレン					Ŏ							
	アルミニウム及びその化合物		 										
	<u>PFOS及びPFOA</u> クリプトスポリジウム	0	 		0			0			0		
原	ジアルジア	0			Ö			0			Ö		
虫	大腸菌(E. Coli)	0			0			0			0		
	嫌気性芽胞菌 シラフルオフェン	0	 		0	0		0			0		
様	<u>シランルオフェン</u> ジノテフラン					0							
				1	•								

Г	項目名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	一般細菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大腸菌 カドミウム及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水銀及びその化合物				0								
	セレン及びその化合物				0								
	鉛及びその化合物 ヒ素及びその化合物				0								
	六価クロム化合物				0								
	<u>亜硝酸態窒素</u> シアン化物イオン及び塩化シアン	0			0			0			0		
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素)			Ö								
	フッ素及びその化合物				0								
	ホウ素及びその化合物 四塩化炭素				0								
	1,4-ジオキサン				0								
	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン ジクロロメタン				0								-
	テトラクロロエチレン				Ö								
	トリクロロエチレン				0								
	<u>ベンゼン</u> 塩素酸				0								
	クロロ酢酸												
水	クロロホルム												
質	ジクロロ酢酸 ジブロモクロロメタン												
基準	臭素酸												
項	総トリハロメタン トリクロロ酢酸												
目	ブロモジクロロメタン												
	ブロモホルム												
	<u>ホルムアルデヒド</u> 亜鉛及びその化合物				0								
	アルミニウム及びその化合物	0			0			0			0		
	鉄及びその化合物	0			0			0			0		-
	<u>銅及びその化合物</u> ナトリウム及びその化合物				0								
	マンガン及びその化合物	0			0	_		0		_	0		
	<u>塩化物イオン</u> カルシウム、マグネシウム等(硬度)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	蒸発残留物				Ö								
	陰イオン界面活性剤				0								
	ジェオスミン 2-メチルイソボルネオール				0								
	非イオン界面活性剤	0			0			0			0		
	フェノール類 有機物等(TOC)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	pH値	0	Ö	Ö	Ö	Ö	Ö	Ö	Ö	Ö	Ö	Ö	Ö
	味 自	_			_		_	_	_				
	<u>臭気</u> 色度	00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	濁度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アンチモン及びその化合物 ウラン及びその化合物					0							
	ニッケル及びその化合物					Ö							
	1,2-ジクロロエタントルエン					0							
	<u> アルエン</u> フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)					0							
	亜塩素酸												
١.	二酸化塩素 ジクロロアセトニトリル												
水質	抱水クロラール												
管	<u>農薬類 ※表-18参照</u> 残留塩素		〇管-2										-
理目	カルシウム、マグネシウム等(硬度)												
標	マンガン及びその化合物												
設定	<u>遊離炭酸</u> 1.1.1-トリクロロエタン												
項	メチル-t-ブチルエーテル												
目	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON)					0							$\vdash \vdash \vdash$
	蒸発残留物												
	<u> </u>			-									$oxed{\blacksquare}$
	pH値 腐食性(ランゲリア指数)												
	従属栄養細菌					0							
	<u>1,1-ジクロロエチレン</u> アルミニウム及びその化合物					0							
	PFOS及びPFOA												
	クリプトスポリジウム	0			0			0			0		
	ジアルジア 大腸菌(E. Coli)	00			0			0			0		$\vdash \vdash \vdash$
	嫌気性芽胞菌	0			0			0			0		
	シラフルオフェン												\vdash
楽	ジノテフラン				l	<u> </u>	<u> </u>	l	l	1	1	l	

			T ==	I	T ==	T	T						
	項目名 一般細菌	4月 〇	5月 〇	6月	7月	8月	9月	10月 〇	11月 〇	12月 〇	1月 〇	2月	3月 〇
	大腸菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	カドミウム及びその化合物				Ö	L	L					L	\Box
	水銀及びその化合物				0								
	セレン及びその化合物	ļ			0	1	1					1	1
	鉛及びその化合物 トキャパスの化合物	ļ		-	0	1	1			-	-	1	1
	<u>ヒ素及びその化合物</u> 六価クロム化合物	1			0	1	1					1	1
	<u>八価グロム化合物</u> 亜硝酸態窒素	l			0	1	1					1	
	シアン化物イオン及び塩化シアン	0			Ö			0			0		
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	Ö			0			Ö			Ö		
	フッ素及びその化合物	ļ			0	1	1					1	1
	ホウ素及びその化合物				0								
	<u>四塩化炭素</u> 1.4-ジオキサン				0								
	1,4-ン4 + リン シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン				0								
	ジクロロメタン				Ö								
	テトラクロロエチレン				Ō								
	トリクロロエチレン				0								
	ベンゼン				0								
	塩素酸												
	クロロ酢酸 クロロホルム												
水	ジクロロ酢酸												
質基	ジブロモクロロメタン				L	L	L					L	
基準	臭素酸												
項	総トリハロメタン												
目	トリクロロ酢酸	<u> </u>											
	ブロモジクロロメタン	 			1	1	1					1	1
	ブロモホルム ホルムアルデヒド	1			1	1	1					1	1
	ボルムアルテにト 亜鉛及びその化合物	1	1		0			1					
	アルミニウム及びその化合物				Ö								
	鉄及びその化合物				0								
	銅及びその化合物				0								
	ナトリウム及びその化合物				0								
	マンガン及びその化合物	_			0								
	塩化物イオン カルシウム、マグネシウム等(硬度)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		<u> </u>			0	1	1					1	
	陰イオン界面活性剤				Ö								
	ジェオスミン				0								
	2-メチルイソボルネオール				0	1	1	_			_	1	
	非イオン界面活性剤	0			0	1	1	0			0	1	1
	フェノール類 有機物等(TOC)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	pH値	ŏ	ŏ	ŏ	ŏ	ŏ	ŏ	ŏ	Ö	ŏ	ŏ	ŏ	ŏ
	味												
	臭気	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	色度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	濁度 マンチエンルグネのル合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アンチモン及びその化合物 ウラン及びその化合物	-			1	1	1					1	
	ニッケル及びその化合物	1	1					1					
	1,2-ジクロロエタン												
	トルエン												
	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)												
	亜塩素酸	 			1	1	1					1	1
	二酸化塩素 ジクロロアセトニトリル	-			1	1	1					1	
水	抱水クロラール	1	1					1					
質管	農薬類 ※表-18参照												
官理	残留塩素												
目	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	ļ											
標	マンガン及びその化合物	 			-	-	-					-	-
設	<u>遊離炭酸</u> 1,1,1-トリクロロエタン	 			 	 	 		-	-	-	 	-
定		1			 	 	 					 	
項	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	<u> </u>			1	1	1					1	
目	臭気強度(TON)												
	蒸発残留物												
	<u>濁度</u>	<u> </u>			-	-	-					-	-
	pH値 	ļ			1	1	1		-	-	-	1	1
	腐食性(ランゲリア指数) 従属栄養細菌	 			 	 	 		-	-	-	 	
	佐馬木養神園 1,1-ジクロロエチレン	1											
	アルミニウム及びその化合物	<u> </u>			1	1	1					1	
L	PFOS及びPFOA												
	クリプトスポリジウム												
	ジアルジア	<u> </u>											
	大腸菌(E. Coli)	0			0			0			0		-
虫		_				1	i	0	Ī	Ī	0	i	i
虫	嫌気性芽胞菌	0			0								
虫農		0			0			Ŭ			Ŭ		

	T	· -	T ==		T ==	T	l		· · - ·				. -
-	項目名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	一般細菌 大腸菌	0	0	0	0	0	0	00	0	0	0	0	0
	<u>へ勝国</u> カドミウム及びその化合物	\vdash	\vdash		0		\vdash)					
	水銀及びその化合物				Ö								
	セレン及びその化合物				Ŏ								
	鉛及びその化合物				0								
	ヒ素及びその化合物				0								
	六価クロム化合物				0								
	亜硝酸態窒素				0								
	シアン化物イオン及び塩化シアン	0	 		0	 	 	0			0		
	<u>硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素</u> フッ素及びその化合物	0		-	0			0			0		
	カリスタンでの化合物 ホウ素及びその化合物	 			0	1	1						
	四塩化炭素				ŏ								
	1,4-ジオキサン				Ö								
	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン				0								
	ジクロロメタン				0								
	テトラクロロエチレン				0								
	トリクロロエチレン				0								
	ベンゼン				0								
	塩素酸 クロロ酢酸												
	クロロホルム												
水	ジクロロ酢酸												
質	ジブロモクロロメタン												
基準	臭素酸												
华 項	総トリハロメタン												
目目	トリクロロ酢酸												
"	ブロモジクロロメタン												
	ブロモホルム												
	ホルムアルデヒド	 	<u> </u>			<u> </u>							
	<u>亜鉛及びその化合物</u> アルミニウム及びその化合物				0								
	サルミニウム及びその化合物 鉄及びその化合物				0								
	<u> </u>	 			0								
	ナトリウム及びその化合物	İ	1		Ö	1	1						
	マンガン及びその化合物				Ö								
	塩化物イオン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)				0					·			
	蒸発残留物	0			0			0			0		
	陰イオン界面活性剤	-			0								
	ジェオスミン	 		-	0							-	-
	2-メチルイソボルネオール 非イオン界面活性剤	0		-	0			0			0		
	フェノール類				0)					
	有機物等(TOC)	0	0	0	Ö	0	0	0	0	0	0	0	0
	pH値	Ō	Ō	Ō	Ō	Ō	Ō	0	Ō	Ō	Ö	Ö	Ö
	味												
	臭気	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	色度	0	0	0	0	0	0	0	0	<u> </u>	0	0	0
	<u>濁度</u> アンチモン及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アンチモン及びその化合物 ウラン及びその化合物	 		-			-					ļ	
	ニッケル及びその化合物			-									
	1,2-ジクロロエタン												
	トルエン												
	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)												
	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸												
	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸 二酸化塩素												
zk	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸 二酸化塩素 ジクロロアセトニトリル												
水質	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸 二酸化塩素 ジクロロアセトニトリル 抱水クロラール												
質管	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸 二酸化塩素 ジクロロアセトニトリル 抱水クロラール 農薬類 ※表 - 18参照												
質管理	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸 二酸化塩素 ジクロアセトニトリル 抱水クロラール 農薬類 ※表 – 18参照 残留塩素												
質管理目	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸 二酸化塩素 ジクロアセトニトリル 抱水クロラール 農薬類 ※表 - 18参照 残留塩素 カルシウム、マグネシウム等(硬度)												
質管理目標	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸 二酸化塩素 ジクロアセトニトリル 抱水クロラール 農薬類 ※表 - 18参照 残留塩素 カルシウム、マグネシウム等(硬度) マンガン及びその化合物												
質管理目標設	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸 二酸化塩素 ジクロアセトニトリル 抱水クロラール 農薬類 ※表 - 18参照 残留塩素 カルシウム、マグネシウム等(硬度) マンガン及びその化合物 遊離炭酸												
質管理目標設定	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸 二酸化塩素 ジクロロアセトニトリル 抱水クロラール 農薬類 ※表 - 18参照 残留塩素 カルシウム、マグネシウム等(硬度) マンガン及びその化合物 遊離炭酸 1,1,1トリクロロエタン メチル・ナブテルエーテル												
質管理目標設定項	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸 二酸化塩素 ジクロロアセトニトリル 抱水クロラール 農薬類 ※表-18参照 残留塩素 カルシウム、マグネシウム等(硬度) マンガン及びその化合物 遊離炭酸 1,1,1トリクロロエタン メチル・ト・プテルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)												
質管理目標設定	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸 二酸化塩素 ジクロワマトニトリル 抱水クロラール 農薬類 ※表-18参照 残留塩素 カルシウム、マグネシウム等(硬度) マンガン及びその化合物 遊離炭酸 1.1.1-トリクロロエタン メチルーナプテルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON)												
質管理目標設定項	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸 ニ酸化塩素 ジクロロアセトニトリル 抱水クロラール 農薬類 ※表 - 18参照 残留塩素 カルシウム、マグネシウム等(硬度) マンガン及びその化合物 遊離炭酸 1.1.1-トリクロロエタン メチルー・ブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物												
質管理目標設定項	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸 二酸化塩素 ジクロロアセトニトリル 抱水クロラール 農薬類 ※表 - 18参照 残留塩素 カルシウム、マグネシウム等(硬度) マンガン及びその化合物 遊離炭酸 1.1.1-トリクロロエタン メチルーセーブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物 濁度												
質管理目標設定項	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸 二酸化塩素 ジクロロアセトニトリル 抱水クロラール 農薬類 ※表 - 18参照 残留塩素 カルシウム、マグネシウム等(硬度) マグカン及びその化合物 遊離炭酸 1,1,1-トリクロロエタン メチルーセーブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物 濁度 pH値												
質管理目標設定項	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸 二酸化塩素 ジクロロアセトニトリル 抱水クロラール 農薬類 ※表 - 18参照 残留塩素 カルシウム、マグネシウム等(硬度) マンガン及びその化合物 遊離炭酸 1.1.1-トリクロロエタン メチルーセ・ブチルエーテル 有機物等(過マンガン及放力) 東気強度(TON) 蒸発残留物 適度 pH値 腐食性(ランゲリア指数)												
質管理目標設定項	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・												
質管理目標設定項	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸 二酸化塩素 ジクロロアセトニトリル 抱水クロラール 農薬類 ※表 - 18参照 残留塩素 カルシウム、マグネシウム等(硬度) マンガン及びその化合物 遊離炭酸 1,1,1-トリクロロエタン メチル・セ・ブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物 濁度 pH値 腐食性(ランゲリア指数) 従属栄養細菌 1,1-ジクロロエチレン												
質管理目標設定項	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・												
質管理目標設定項目	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸 二酸化塩素 ジクロロアセトニトリル 抱水クロラール 農薬類 ※表 - 18参照 残留塩素 カルシウム、マグネシウム等(硬度) マンガン及びその化合物 遊離炭酸 1,1,1-トリクロロエタン メチルーセーブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物 適度 pH値 腐食性(ランゲリア指数) 従属栄養細菌 1,1-ジクロロエチレン アルミニウム及びその化合物 PFOS及びPFOA												
質管理目標設定項目 原	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・												
質管理目標設定項目 / 原	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0			0			0			0		
質管理目標設定項目 原虫 原虫	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸 ニ酸化塩素 ジクロロアセトニトリル 抱水クロラール 農薬類 ※表 - 18参照 残留塩素 カルシウム、マグネシウム等(硬度) マンガン及びその化合物 遊離炭酸 1,1,1-トリクロロエタン メチル・セ・ブチルエーテル 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 臭気強度(TON) 蒸発残留物 濁度 ph値 腐食性(ランゲリア指数) 従属栄養細菌 1,1-ジクロロエチレン アルミニウム及びその化合物 PFOS及びPFOA クリプトスポリジウム ジアルジア 大腸菌(E. Coli) 嫌気性芽胞菌	0 0			0 0			0 0			0 0		
質管理目標設定項目 / 原虫 農	トルエン フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 亜塩素酸 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・												

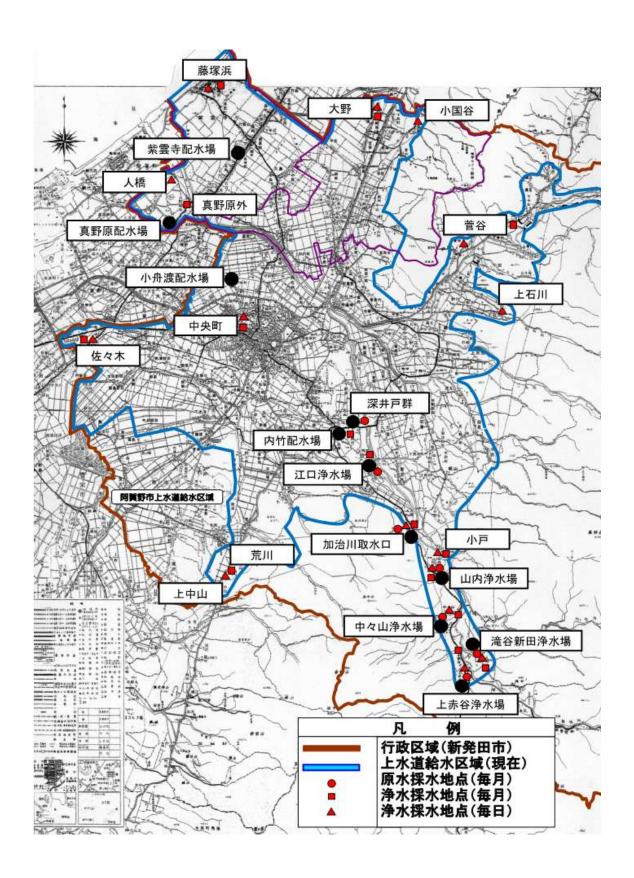
	項目名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	一般細菌	4/7	J/3	0/3	'/	ОЛ	סתי	10/3	1175	1273	'/	271	эд
	大腸菌												
	カドミウム及びその化合物												
	<u>水銀及びその化合物</u> セレン及びその化合物												
	鉛及びその化合物												
	ヒ素及びその化合物												
	六価クロム化合物												
	亜硝酸態窒素												
	シアン化物イオン及び塩化シアン												
	<u>硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素</u> フッ素及びその化合物												
	ホウ素及びその化合物												
	四塩化炭素												
	1,4-ジオキサン												
	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン												
	ジクロロメタン テトラクロロエチレン												
	トリクロロエチレン												
	ベンゼン												
	塩素酸												
	クロロ酢酸												
水	<u>クロロホルム</u> ジクロロ酢酸												
質	<u>ングロロ酢酸</u> ジブロモクロロメタン												
基準	臭素酸												
华項	総トリハロメタン												
目	トリクロロ酢酸												
	ブロモジクロロメタン ブロモホルム												
	<u>プロモボルム</u> ホルムアルデヒド												
	亜鉛及びその化合物												
	アルミニウム及びその化合物												
	鉄及びその化合物												
	<u>銅及びその化合物</u>												
	ナトリウム及びその化合物 マンガン及びその化合物												
	塩化物イオン												
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)												
	蒸発残留物												
	陰イオン界面活性剤												
	ジェオスミン 2-メチルイソボルネオール												
	非イオン界面活性剤												
	フェノール類												
	有機物等(TOC)												
	pH値 味												
	臭気												
	色度												
	濁度												
	アンチモン及びその化合物					0							
	<u>ウラン及びその化合物</u> ニッケル及びその化合物					0							
	<u>ニックル及びその1.6音物</u> 1,2-ジクロロエタン					0							
	トルエン					0							
	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)					0							
	<u> </u>												
	二酸化塩素 ジクロロアセトニトリル												-
水	シグロロアゼトートリル 抱水クロラール												
質管	農薬類 ※表-18参照		〇管-1										
理	残留塩素												
目	カルシウム、マグネシウム等(硬度)												
標	マンガン及びその化合物 遊離炭酸												
設	<u> 近離灰骸</u> 1,1,1-トリクロロエタン												
定項	メチル-t-ブチルエーテル												
月目	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)												
_	臭気強度(TON)					0							
	<u>蒸発残留物</u> 濁度						-			-			
	<u> </u>												
	腐食性(ランゲリア指数)												
	従属栄養細菌					0							
	1,1-ジクロロエチレン					0							
	アルミニウム及びその化合物 PFOS及びPFOA												
	PFOS及のPFOA クリプトスポリジウム												
原	ジアルジア												
虫	大腸菌(E. Coli)												
	嫌気性芽胞菌					_							
	<u>シラフルオフェン</u> ジノテフラン					0							
栄	// I / J/		l		l	U					l		i .

表-18 農薬類(水質管理目標設定項目15)の対象農薬

項目	管-1	管−2	項目	管-1	管−2
1, 3-ジクロロプロペン (D-D)			チオジカルブ		
2, 2-DPA (ダラポン)			チオファネートメチル		
2, 4-D (2, 4-PA)			チオベンカルブ		
EPN			テフリルトリオン		
MCPA			テルブカルブ(MBPMC)		
アシュラム			トリクロピル		
アセフェート			トリクロルホン(DEP)		
アトラジン			トリシクラゾール		
アニロホス			トリフルラリン		
アミトラズ			ナプロパミド		
アラクロール			パラコート		
イソキサチオン			ピペロホス		
イソフェンホス			ピラクロニル		
イソプロカルブ(MIPC)			ピラゾキシフェン		
イソプロチオラン(IPT)			ピラゾリネート(ピラゾレート)		
イプフェンカルバソン			ピリダフェンチオン		igsquare
イプロベンホス (IBP)			ピリブチカルブ		
イミノクタジン			ピロキロン		
インダノファン			フィプロニル		
エスプロカルブ			フェニトロチオン(MEP)		
エトフェンプロツクス			フェノブカルブ (BPMC)		
エンドスルファン (ベンソエピン)			フェリムゾン		
オキサジクロメホン			フェンチオン(MPP)		
オキシン銅(有機銅)			フェントエート (PAP)		
オリサストロビン			フェントラザミド		
カズサホス			フサライド		
カフェンストロール			ブタクロール		
カルタツプ			ブタミホス		
カルバリル(NAC)			ブプロフェジン		
カルボフラン			フルアジナム		
キノクラミン (ACN)			プレチラクロール	0	
キャプタン			プロシミドン		
クミルロン			プロチオホス		
グリホサート	0	0	プロピコナゾール		
グルホシネート			プロピザミド		
クロメプロツプ			プロベナゾール		
クロルニトロフェン(CNP)			ブロモブチド	0	
クロルピリホス			ペノミル		
クロロタロニル (TPN)			ペンシクロン		
シアナジン			ペンゾビシクロン		
シアノホス (СҮАР)			ペンゾフェナツプ		
ジウロン (DCMU)	0		ペンタゾン		
ジクロベニル (DBN)			ペンディメタリン		
ジクロルボス (DDVP)			ペンフラカルブ		
ジクワツト	0	0	ペンフルラリン(ベスロジン)		
ジスルホトン (エチルチオメトン)			ペンフレセート		
ジチオカルバメート系農薬			ホスチアゼート		
ジチオピル			マラチオン(マラソン)		
シハロホツプブチル			メコプロツブ (MCPP)		
シマジン(CAT)			メソミル		
ジメタメトリン			メタラキシル		
ジメトエート			メチダチオン (DMTP)		
シメトリン			メトミノストロビン	İ	
ダイアジノン			メトリブジン		
ダイムロン			メフェナセツト		
ダゾメット、メタム (カーバム) 及びメチルイソチオシアネート		1	メプロニル		
チアジニル			モリネート		
チウラム					
(· · · · · ·		ı	l		

表—19 放射性物質検査

検査地点名	検査回数	
江口浄水場入口		
江口浄水場浄水池		
深井戸集合ろ過水		
中々山	年4回	
滝谷新田		
上赤谷		
山内		



5 水質検査方法と委託先

(1) 水質検査方法

毎日検査項目、水質基準項目、水質管理目標設定項目の検査は、国が定めた検査方法や上水試験方法などにより行います。

(2) 委託先

新発田市水道局では、水質検査を「水道法第20条第3項に基づく登録を受けた水質 検査機関」に委託して行います。

毎日検査項目の検査は、市内10名の市民の方に委託して行います。

6 水質検査の精度

委託した水質検査機関からの内部精度管理及び外部精度管理の書類の提出などにより、適正な検査を行っていることを確認しています。

また、毎日検査項目の検査は検査手順を研修した上で、委託しています。

7 臨時の水質検査

水源等で次のような異常があり、水道水が水質基準に適合しないおそれが発生した場合、 異常に関連する項目又は全ての水質基準項目について、臨時の水質検査を行い、安全が確認 されるまで取水を停止します。

- (1) 水源の水質が著しく悪化したとき
- (2) 水源に異常があったとき
- (3) 水源付近、給水区域及びその周辺等において消化器系伝染病が流行しているとき、 又は流行のおそれがあるとき
- (4) 浄水過程に異常があったとき
- (5) 水道施設が著しく汚染されるおそれがあるとき
- (6) その他、特に必要があるとき

8 水質検査の実施における配慮

新発田市の水源流域でも営農が行われており、農薬を使用しています。水源流域で使用量が多い農薬を使用時期に合わせ検査を行います。

9 検査結果評価と検査計画見直し

検査地点ごとに、各検査項目の検出濃度の最大値などを水質基準値等と比較し評価する ことで、次年度水質検査計画の検査項目や検査回数を見直します。

10 水質検査計画及び水質検査結果の公表

水質検査計画及び水質検査結果は、次のとおり公表します。

- (1) 水道局浄水課 ①水質検査計画
 - ②水質検査結果
- (2) 市ホームページ ①水質検査計画
 - ②主要な水質検査結果

11 関係者との連携

国や県及び加治川沿岸土地改良区連合等との関係を密にして、河川事故等の情報を速や かに収集し、迅速に対応します。

また、河川等の異常を発見した場合には、水質検査機関と連携を図りながら速やかに水質検査を行い、原因の究明をするとともに適切な対策を講じます。